

新病院は、一般病棟のほか、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を有し、合計228床を備えています。また、外来や温泉を利用した水中運動療法の施設等が充実し、より地域に密着した病院となります。

今後は、県東部地区の健康管理やリハビリテーションの拠点機能に加え、地域医療を支える中核病院としての役割も期待しています。

4 民間企業からの職員の受入れについて

民間活力を導入し、市政の活性化と効率的な行政運営を図ることを目的として、去る9月19日に三島信用金庫と行政実務研修派遣に関する協定を締結しました。

10月1日から1年半の期間で1名の派遣を受けており、企画財政課で主にシティセールスやふるさと納税の業務に従事していただいています。

この人事交流により、互いのノウハウを取り入れ、相乗効果が図れるものと期待しています。

5 デフリンピックの開催に向けて

令和7年11月に聴覚障害者のためのオリンピック、デフリンピックが日本で初めて開催されることとなり、本市の日本サイクルスポーツセンターで自転車競技が行われます。

これに先立ち、去る10月7日にデフスポーツの魅力や意義を伝え、共生社会の実現を目指して、現役デフアスリートによる講演会を開催し、選手の競技にかける思いなどをお話しいただきました。

デフリンピック開催を契機に、手話講座等による手話の普及活動をはじめ、障害のある人すべてが安心して暮らすことのできるまちづくりを進めてまいります。

6 公募型サウンディングの実施について

修善寺虹の郷及び達磨山観光施設の民営化に向け、民間事業者の意向や市場動向を把握するため、公募型サウンディング調査を実施することとし、去る10月25日から参加事業者の募集を開始しました。

今後は、申し込みのあった事業者との意見交換等を経て、来年2月には、調査結果をまとめる予定です。

民間事業者のノウハウや柔軟な意見を取り入れ、観光施設の更なる集客や有効活用を図り、地域の活性化に繋がりたいと考えております。

7 新中学校の開校に向けて

新中学校の校舎建築工事は、現在、基礎工事がほぼ完了し、建物の躯体工事に移行します。

また、隣接する（仮称）日向公園の整備工事も本格的に始まり、互いの進捗管理や懸案事項を調整するため、工事安全協議会を立ち上げるなど、安全管理に努めています。